

2021年

第12回

令和3年Web春季日本メダカ展示会

秋季日本メダカ品評会写真集

Web展示会
全部門第1位



最優秀
日本メダカ協会賞



ごあいさつ

本年度も協会員の皆様の多大なるご協力のおかげで、春季Web展示会・秋季品評会を開催することが出来ました。まずはこの場を借りて、厚くお礼申し上げます。

さて、今年度の品評会につきまして、本当に開催されるのかと不安だった方が多かったと思います。メダカの寿命は短いです。最高の状態で発表できるチャンスはその年の1回限り。今年はその発表の場をなんとか設けたいと議論をし、紆余曲折を経て、春季品評会はオンライン展示会と変更の上、開催を決定しました。初めての試みで至らぬ点もありましたが、全国から138点の出品があり協会員のみならず多くのメダカ愛好家の方々にご覧いただくことができました。

本協会の理念であるメダカ文化の発展のために「品評会」はなくてはならない行事です。他の和文化形成でもそうであったように、品評会は品評(作品の出来を評価)することで観賞魚として良質なメダカの基準を明確にすると同時に、メダカ観賞方法の俯瞰的理解の促進、審美眼及び飼育技術の向上を目指しています。営利目的ではなくメダカ文化をつくるための品評会であることが、本協会の特徴であると考えており、その活動に賛同いただける方が数多くいらっしゃるからこそ、12年間継続して品評会を開催することができたと感じております。メダカが日本の文化になるための一つの段階として、皆様と品評会を開催し続ける意義があるのです。メダカ文化は皆様といっしょにつくるものだと信じております。

末筆となりましたが、日本メダカ協会事業運営にご理解とご協力をいただいている協会員の皆様に心から感謝を申し上げ、今後より一層のご活躍を祈念して、私からのあいさつとさせていただきます。

日本メダカ協会理事長 大場 幸雄

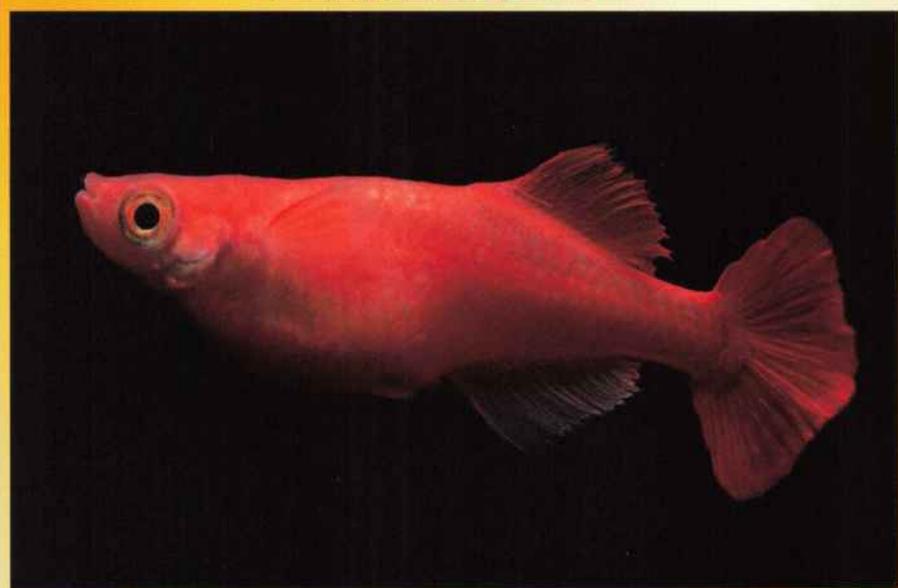
目次

ごあいさつ	P1
令和3年Web春季日本メダカ展示会 受賞メダカ	P3
令和3年Web春季日本メダカ展示会普通種部門	P5
令和3年Web春季日本メダカ展示会ヒカリ部門	P7
令和3年Web春季日本メダカ展示会ダルマ部門	P9
令和3年Web春季日本メダカ展示会ヒカリダルマ部門	P10
令和3年Web春季日本メダカ展示会スモールアイ部門	P12
令和3年Web春季日本メダカ展示会バラエティ部門	P13
令和3年Web春季日本メダカ展示会1水槽部門	P15
令和3年Web春季日本メダカ展示会複数上見部門	P16
令和3年Web春季日本メダカ展示会ヒレ長部門	P18
令和3年Web春季日本メダカ展示会単体上見部門	P20
令和3年Web春季日本メダカ展示会開催要項	P23
第12回秋季日本メダカ品評会 受賞メダカ	P25
第12回秋季日本メダカ品評会普通種部門	P29
第12回秋季日本メダカ品評会ヒカリ部門	P31
第12回秋季日本メダカ品評会ダルマ部門	P33
第12回秋季日本メダカ品評会ヒカリダルマ部門	P34
第12回秋季日本メダカ品評会スモールアイ部門	P35
第12回秋季日本メダカ品評会バラエティ部門	P36
第12回秋季日本メダカ品評会1水槽部門	P37
第12回秋季日本メダカ品評会複数上見部門	P38
第12回秋季日本メダカ品評会ヒレ長部門	P39
第12回秋季日本メダカ品評会単体上見部門	P42
第12回秋季日本メダカ品評会 開催要項	P44
日本メダカ協会審査要領規程・日本メダカ協会審査委員会規程	P45
新種部門、協会認定について	P46
日本メダカ協会支部一覧	P47
日本メダカ協会協賛店一覧	P48
日本メダカ協会の御案内	P49

日本メダカ協会主催

令和3年Web春季日本メダカ展示会

全部門第1位



朱赤ヒカリ 京都府 三角 英夫

全部門第2位



朱赤ヒカリダルマ

京都府 三角 英夫

全部門第3位



朱赤ルビーアイスワローヒレ長

神奈川県 鈴木 文秀



キョーリン賞

ブラックオレンジ透明鱗

広島県
野崎 卓児



クハラ賞

青体外光リアルロングフィン

広島県
石川 正



ジェックス賞

朱赤ダルマ

京都府
三角 秀夫



アクアライフ賞

北辻ヒレロング

埼玉県
山本 健二

一般人気投票



朱赤ヒカリ
京都府 三角 英夫



朱赤ヒカリ
京都府 三角 英夫



ブラックスモールアイヒカリ
群馬県 高橋 敏

普通種部門



第1位

ブラックオレンジ透明鱗

広島県

野崎 卓児

第2位



形質：ブラック（ヒレ黄）

ブラック

広島県 安田 清

第3位



白朱赤斑ラメ

東京都 北 賢治

第4位



オレンジ黒半透明鱗ラメ

東京都 広川 正一郎

第5位



ブラックオレンジ透明鱗

島根県 佐々木 立治



形質：アルビノ（チェンジカラー）・共通：背地反応なし

白アルビノパンダ斑

広島県 高田 紘章



その他：黒鱗

朱赤半透明鱗ブラックリム

奈良県 松嶋 克樹



琥珀

鹿兒島県 東泊 景一郎



朱赤透明鱗

広島県 上迫 唯史



琥珀

広島県 上迫 唯史

普通種部門



白朱赤半透明鱗ラメ
山口県 竹田 茂伸



青体外光
神奈川県 堀 美咲



白朱赤半透明鱗斑
兵庫県 高濱 信弥



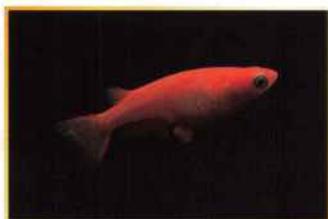
青体外光
愛知県 梅津 辰雄



ブラック
愛知県 梅津 辰雄



青
奈良県 清水 誠次



朱赤
広島県 久藤 悦二

ヒカリ部門



第1位

朱赤ヒカリ

京都府
三角 英夫

第2位



その他：赤黒はっきりしている

黒朱赤透明鱗ブラックリムヒカリ

兵庫県 年綱 秀行

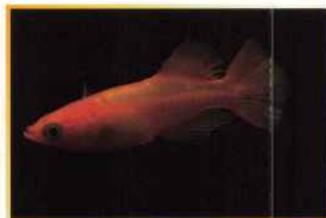
第3位



朱赤ヒカリ

京都府 三角 英夫

第4位



朱赤ヒカリ

広島県 久藤 悦二

第5位



形質：体外光（横光）・共通：体内黒

青透明鱗体外光ヒカリ

栃木県 加藤 ひかる



白ルビーアイラメ体外光ヒカリ

広島県 高田 紘章



白朱赤透明鱗ヒカリ

広島県 田邊 直見



琥珀透明鱗ブラックリムヒカリ

広島県 渡辺 武則



黄金ヒカリ

広島県 渡辺 武則



白ラメヒカリ

島根県 矢八 基希

ヒカリ部門



琥珀ヒカリ

鹿児島県 東泊 景一郎



琥珀ヒカリ

広島県 増原 良治



青体外光ヒカリ

神奈川県 堀 美咲



共通：背地反応なし その他：オロチヒカリ

ブラックパンダヒカリ

広島県 石橋 拓実



その他：煌我(オリジナル)

青ラメヒカリ

群馬県 高橋 敏



その他：尾びれにスジが入っている

オレンジブラックリムヒカリ

兵庫県 年綱 秀行



別名：ブラック(ヒレ黄)

ブラックヒカリ

栃木県 加藤 ひかる



共通：ヒレ美

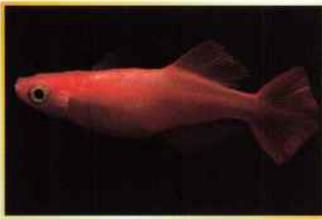
黒朱赤透明鱗ブラックリムヒカリ

東京都 広川 正一郎



黄金ラメヒカリ

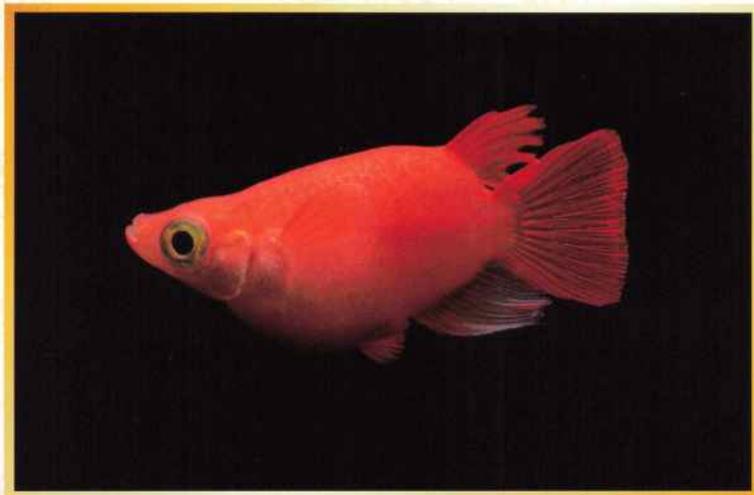
広島県 石川 正



朱赤ヒカリ

京都府 三角 英夫

ダルマ部門



第1位

朱赤ダルマ

京都府

三角 英夫

第2位



朱赤ダルマ

京都府 三角 英夫

第3位



朱赤ダルマ

京都府 三角 英夫

第4位



白朱赤透明鱗斑ダルマ

広島県 田邊 直見

第5位



その他：緑光青幹之ダルマ

青体外光ダルマ

東京都 野々村 真生



朱赤ダルマ

広島県 渡辺 武則



黄金ラメ斑ダルマ

広島県 渡辺 武則



琥珀ダルマ

広島県 上迫 唯史



朱赤ダルマ

広島県 上迫 唯史

ヒカリダルマ部門

第1位

朱赤ヒカリダルマ

京都府

三角 英夫



第2位



朱赤ヒカリダルマ
京都府 三角 英夫

第3位



朱赤ヒカリダルマ
京都府 三角 英夫

第4位



黄アルビノヒカリダルマ
奈良県 三村 哲也

第5位



ブラックヒカリダルマ
栃木県 加藤 一昭



琥珀ヒカリダルマ
広島県 渡辺 武則



青ヒカリダルマ
広島県 上迫 唯史



白半透明鱗ヒカリダルマ
山口県 竹田 茂伸



琥珀ヒカリダルマ
鳥取県 奥村 智子



オレンジブラックリムヒカリダルマ
兵庫県 年綱 秀行

ヒカリダルマ部門



オレンジブラックリムヒカリダルマ

兵庫県 年綱 秀行

スモールアイ部門

第1位

ブラックスモールアイヒカリ

群馬県

高橋 敏



第2位



ブラックスモールアイ

広島県 岩田 秀樹

第3位



ブラックスモールアイスワロー

広島県 岩田 秀樹

第4位



ブラックスモールアイ

広島県 石橋 拓実

バラエティ部門

第1位

北辻ヒレロング

埼玉県

山本 健二



第2位



青体外光サムライヒカリ

東京都 北 賢治

第3位



朱赤サムライヒカリダルマ

鳥取県 奥村 智子

第4位



北辻ヒレロング(マルコ)

埼玉県 山本 健二

第5位



朱赤透明鱗ブラックリムサムライヒカリ

和歌山県 高岩 達也



白朱赤透明鱗ヒカリ

広島県 田邊 直見



朱赤ラメ

広島県 上迫 唯史



朱赤

広島県 上迫 唯史



朱赤サムライヒカリ

広島県 上迫 唯史



オレンジブラックリム

広島県 野村 和己

バラエティ部門



黄白アルビノ出目ヒレ長ヒカリ
兵庫県 年綱 秀行

1 水槽部門

第1位

白アルビノヒカリ

新潟県

大坂 和彦



第2位



白体外光リアルロングフィン

広島県 仁井谷 啓隆

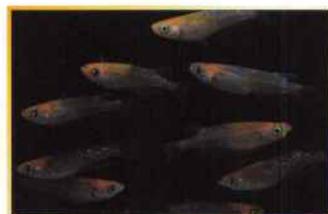
第3位



青体外光ラメヒレ長ヒカリ

東京都 広川 正一郎

第4位



オレンジ黒半透明鱗

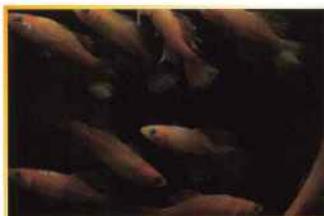
広島県 野村 和己

第5位



朱赤斑ラメヒレ長

新潟県 大坂 和彦



朱赤ヒレ長ヒカリ

栃木県 加藤 寛子

複数上見部門

第1位

青透明鱗体外光

広島県

石川 正



形質：青（鱗）・共通：体内黒 その他：黒縁光

第2位



白朱赤透明鱗

広島県 田邊 直見

第3位



形質：体外光（黒金）

黒黄金体外光

新潟県 大坂 和彦

第4位



朱赤

広島県 渡辺 武則

第5位



形質：光（強光）

黒朱赤透明鱗ブラックリムヒカリ

兵庫県 年綱 秀行



白朱赤ラメ斑

福岡県 石橋 幸太郎



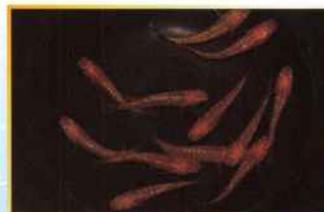
白朱赤ラメ

福岡県 石橋 幸太郎



青体外光ヒレ長

福岡県 石橋 幸太郎



黄半透明鱗ラメ

広島県 野村 賢造



形質：ラメ（青） その他：黄桜

黄白ラメ

広島県 和田 敏拓

複数上見部門



形質：青ラメ

青ラメ

新潟県 大坂 和彦



その他：白ラメ幹之

白ラメ斑

広島県 影田 直美

ヒレ長部門

第1位

青体外光リアルロングフィン

広島県

石川 正



第2位



青体外光ヒレ長ロングフィンヒカリ

広島県 榎井 晶敏

第3位



朱赤ルビーアイスワローヒレ長

神奈川県 鈴木 文秀

第4位



青体外光ヒレ長ヒカリ

広島県 野崎 卓児

第5位



形質：ブラック(ヒレ黄)・共通：背地反応なし

ブラックヒレ長

和歌山県 高岩 達也



青ラメヒレ長

島根県 矢八 基希



形質：白(クリーム) その他：緑光系クリーム幹之半月

白体外光ヒレ長ヒカリ

神奈川県 鈴木 文秀



共通：背地反応なし

ブラックスワロー

広島県 増原 良治



青対外光ヒレ長

和歌山県 高岩 達也



琥珀ヒレ長

和歌山県 高岩 達也

ヒレ長部門



白朱赤ラメ斑ヒレ長
新潟県 大坂 和彦



ブラックヒレ長
栃木県 加藤 寛子

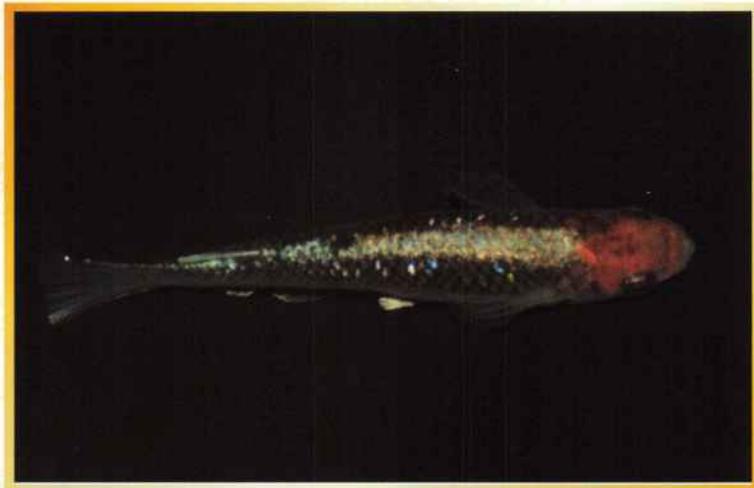
単体上見部門

第1位

青朱赤体外光ラメ

神奈川県

鈴木 文秀



第2位



その他：白蛇

白体外光

奈良県 清水 誠次

第3位

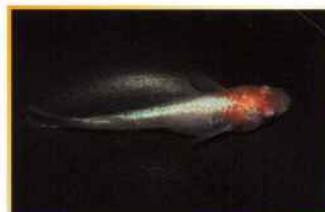


形質：体外光（2色）・共通：ヒレ光

青体外光

鹿児島県 東泊 景一郎

第4位



白朱赤体外光

広島県 石川 正

第5位



白朱赤透明鱗

広島県 安田 清



白朱赤体外光斑

広島県 野崎 卓児



形質：青（緑）・ダルマ（半ダルマ）・共通：体内黒
その他：緑光半ダルマ

青ダルマ

広島県 野崎 卓児



その他：丹頂

白朱赤透明鱗

広島県 安田 清



白朱赤透明鱗

広島県 安田 清



白朱赤透明鱗

広島県 安田 清

単体上見部門



白朱赤透明鱗斑
広島県 安田 清



白朱赤透明鱗斑
広島県 安田 清



その他：女神
白朱赤透明鱗斑
奈良県 松嶋 克樹



その他：カブキ系幹之メダカ
ブラック体外光
奈良県 松嶋 克樹



白朱赤透明鱗斑
奈良県 三村 哲也



黄黒半透明鱗ラメ
広島県 野村 和己



黄黒半透明鱗ラメ
広島県 野村 賢造



共通：背地反応なし
その他：スパークブルーリアルロングフィン
ブラック体外光ラメリアルロングフィン
広島県 仁井谷 啓隆



ピンク半透明鱗ラメ
神奈川県 鈴木 文秀



白朱赤ラメ
広島県 増原 良治



白朱赤斑
兵庫県 高濱 信弥



形質：ラメ（青）
琥珀ラメ
広島県 和田 敏拓



形質：体外光（2色）・体内光（多色）
青体外光体内光
新潟県 諸橋 正俊

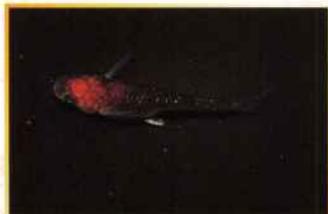


青体外光
島根県 佐々木 立治



その他：三色
白朱赤透明鱗斑
和歌山県 高岩 達也

単体上見部門



黒朱赤ブラックリム
和歌山県 高岩 達也



形質：光（強光）
その他：青中にゴールドの光が入っている

黒朱赤透明鱗ブラックリムヒカリ
兵庫県 年綱 秀行



形質：光（強光）
その他：丹頂ダルマ（赤がはっきりしている）

黒朱赤透明鱗ブラックリムヒカリダルマ
兵庫県 年綱 秀行



形質：体外光（青）

青体外光リアルロングフィン
新潟県 大坂 和彦



その他：カブキ系黒幹之片目欠損

ブラック体外光
千葉県 寺田 一将



その他：カブキ系体外光

黄白体外光斑
千葉県 寺田 一将



形質：ラメ（多色）

黄黒ラメ
栃木県 加藤 一昭



黒朱赤半透明鱗ラメ
東京都 広川 正一郎



その他：朱かぶき

黄白半透明鱗ラメ
東京都 野々村 真生



その他：墨三色

白朱赤斑ラメ
東京都 小塩 稻之



その他：朱間

黄半透明鱗ラメ
東京都 小塩 稻之

令和3年Web春季日本メダカ展示会 開催要項

1. 概要

6月21日以降に、広島県で新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が継続している場合又は、審査委員会の招集が困難な場合は、第12回春季日本メダカ品評会が中止となり、本展示会に移行する。

本展示会は、品評会のために出品されたメダカを写真撮影し、Instagramにて当協会の展示会用専用アカウントを使用して、部門ごとに撮影画像を投稿し、協会員や一般の閲覧者からの人気投票を行い、人気最多得票のメダカを決定するものである。

2. 出品部門

第12回春季日本メダカ品評会開催要領記載の出品部門のうち、自由展示部門及び新種認定部門を除いた10部門にて展示及び人気投票を行う。

3. 展示の方法

出品部門ごとに、Instagramに撮影画像を投稿することで展示し、会場等にて実展示は行わない（出品メダカは写真撮影後、速やかに出品者に返却する）。

なお、投票期間中の展示は、品種名と管理番号のみを掲載する。おって、結果発表時は、品種名、管理番号のほか、出品者名、ニックネームなどを併せて公表する。

4. 人気投票の参加方法

(1) 協会員による人気投票

協会員は協会から送付した投票専用QRコードを携帯電話等で読み取り、専用の投票画面から部門ごとに自身が「高評価」と思うメダカの画像に投票を行う（各部門1票、計10票）。さらに、全部門の中で「最高評価」と思うメダカの画像1つに投票を行うことで人気投票に参加することができる（全メダカから1票）。

(2) 一般の閲覧者による人気投票

展示会用Instagramアカウントは、協会員以外も閲覧が可能であり、閲覧者（協会員も含む全ての者）から「いいね！」を押下することで人気投票に参加することができる。

展示及び投票期間：令和3年6月26日から6月28日（予定）

結果発表日：令和3年7月3日（予定）

5. 人気投票の結果、表彰

(1) 協会員による人気投票の結果

ア 部門ごとに「高評価」の投票数の多い順に人気第1位、第2位、第3位、第4位、第5位を決定し、表彰の対象とする。

イ 全部門の中から「最高評価」の投票数の多い順に人気第1位、第2位、第3位を決定し、表彰の対象とする。

ウ 上記ア及びイの決定方法は協会員からの投票数の多い順とする。

なお、協会員からの投票数が同数の場合は、Instagramの「いいね！」のカウント数の多い方を上位とする。

(2) 一般の閲覧者による人気投票の結果

Instagramの展示会用アカウントに投稿したすべての出品メダカの画像に押下された「いいね！」の件数の多い順に、人気第1位、第2位、第3位を決定し、表彰の対象とする。

(3) 表彰、結果公表

表彰式は行わないが、結果をSNS等で公表する。

表彰対象者には、賞状を送付する。

6. 出品料

本展示会は、第12回春季日本メダカ品評会の代替イベントとして行われるものであり、出品料は品評会として支払われたものを流用する。

7. その他

Instagramを利用していない協会員で、閲覧と投票を希望する者は、事前に所定の用紙に必要事項を記入の上、協会事務局へ返送することで、出品メダカの画像入りDVDを送付する。



R03 Web 春季
日本メダカ
展示会
R3.6.26~28

～日本一のメダカWeb決定戦！～

令和3年Web春季日本メダカ展示会



展示会場！
日本メダカ協会Instagramアカウント
(QRコードはでき次第張り付け)

展示及び投票期間、
令和3年6月26日(土)～6月28日(月)

結果発表日、令和3年7月3日(土)

出品部門(10部門)

普通種

ヒカリ

ダルマ

ヒカリダルマ

スモールアイ

バラエティー

1水槽

複数上見

ヒレ長

単体上見

参加資格、
日本メダカ協会員に限る

主催：日本メダカ協会

協賛

株式会社エムピージェー
株式会社キョーリン
株式会社クハラ
ジェックス株式会社

人気投票、Instagramのいいね！機能でどなたでも人気投票にご参加いただけます！積極的に投票をお待ちしています

秋季

日本メダカ協会主催

第12回 日本メダカ品評会

最優秀日本メダカ協会賞



共通補足：体内黒
系統名など：黒鏡

青体外光リアルロングフィン

広島県 石川 正

受賞者の声

この度は、栄誉ある最優秀日本メダカ協会賞を頂戴し、本当に感激しております。日本メダカ協会に入会して以来、品評会で最優秀賞に選ばれることを目標にしていたので、結果発表を見た時は本当かなと疑ってしまうほど驚いてしまったことを覚えています。メダカ歴は6年、協会歴は3年になりますが、思い返せば飼育を始めたころは思うようにいかないことばかりでした。産卵しない種親、孵化しても大きくならない稚魚、良いメダカが出来たと思ったら次の日に調子を崩してしまったりとトラブルの連続。その都度メダカ仲間へアドバイスをいただき、徐々に上手く飼育していけるようになりました。この度賞をいただいた「モルフォリアルロングフィン」は、そんな試行錯誤の中産まれた1匹です。納得のいく出来だったので、品評会に出品することを決めてからは、ヒレの欠損や体調が悪くならないよう想像以上に過保護飼育をしてみました。その際にも周りの方からアドバイスをいただき、おかげさまで最善の状態での品評会を迎えることが出来たこと、本当にありがたい気持ちでいっぱいです。これから来年の春季品評会に向けて皆様のお力添えを頂きながら、これまでのように一生懸命メダカを向き合うのみです。この度は本当にありがとうございました。

優秀日本メダカ協会賞



白朱赤ヒカリ

埼玉県

石川 京子

優秀日本メダカ協会賞



白朱赤透明鱗

広島県

安田 清

名評会総評

コロナウイルスの世界的な流行により中止されていた品評会が、皆様のご協力により開催されました。愛好家様が大切に飼育されたメダカを審査させていただくことに対し、責任の重たさと喜びを改めて感じながら審査をさせていただきました。今年の夏は盆から8月末にかけ、全国的に天候不順が続き、愛好家の皆様におかれましてはメダカの体調維持に気を使われご苦労されたのではないかと思います。出品されたメダカ達はその天候不順を感じさせない上質なメダカが多く出品され、甲乙つけ難いメダカばかりで審査員にとって非常に難しい審査であったと思います。特に普通、ヒカリ、ヒレ長、単体上見の各部門は上質なメダカが揃い、決審では高いレベルでの上位争いだったと思います。難しい気象条件であったにも関わらず、出揃った素晴らしいメダカ達を見ていると、愛好家様の品評会に対する熱い想いと日々のメダカに対する愛情を感じることができた素晴らしい品評会でした。また次回も、気軽に品評会に参加していただき、多くのメダカ達が出品され、そのメダカ達を通じて多くの人達が出会い、より一層メダカ文化が発展していくことを願っています。

審査委員長 寺井 道典



クハラ賞

青体外光リアルロングフィン

新潟県

大坂 和彦



共通補足：体内黒
系統名など：黒鱗

クハラ賞

青透明鱗体外光

埼玉県

清水 昭紀



形質補足：ブラック(ヒレ黄)(赤ホ無し)
共通補足：背地反応無し、ヒレ美

ジェックス賞

北辻ヒレロング(ブラック透明鱗)

埼玉県

山本 健二



アクアライフ賞

黄白ラメ

東京都

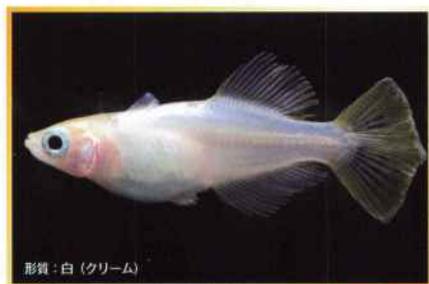
広川 正一郎

キョーリン賞



黒オレンジ透明鱗

広島県
野崎 卓児



白ヒカリ

鳥取県
佐々木 宏光



白朱赤体外光斑ヒレ長

愛媛県
菅 道泰



青体外光リアルロングフィン

広島県
石川 正



黒オレンジ半透明鱗体外光ラメ

三重県
木野 勝巳

普通種部門



第一席

黒オレンジ透明鱗

広島県

野崎 卓児

第二席



共通：一周光

青体外光

千葉県 仲 昌和

第三席



琥珀

鳥取県 佐々木 圭

第四席



系統名など：観月

白朱赤透明鱗斑

奈良県 松嶋 克樹

第五席



形質：ブラック（ヒレ黄）

ブラック

広島県 田邊 直見



系統名など：雪隠 × ピンクパール
その他：尾ヒレが少し大きい。

ピンクラメ

奈良県 藏田 広樹



系統名など：楊貴妃

朱赤

広島県 久藤 悦二



琥珀透明鱗ブラックリム

広島県 増原 良治



青体外光

愛知県 梅津 辰雄



系統名など：大和撫子 形質：ラメ（青）
その他：夜桜の白を累代し、小町白黒代をかけたf4

白半透明鱗ラメ

長崎県 吉永 浩一

普通種部門



系統名など：白かぶき三色

白朱赤ラメ斑
東京都 小塩 稲之



系統名など：朱かぶき

白朱赤ラメ斑
東京都 北 賢治



系統名など：朱かぶき
その他：尾ひれで朱ヒレソマリで黒く染まる

黒オレンジラメ
東京都 野々村 真生



部製：ブラック（ヒレ黄）

ブラック
広島県 田邊 直見



共通：体均黒 系統名など：黒銀

青透明鱗体外光
埼玉県 清水 昭紀

ヒカリ部門

第一席

白朱赤ヒカリ

埼玉県

石川 京子



系統名など：丹頂ヒカリ

第二席



形質：白（クリーム）

白ヒカリ

鳥取県 佐々木 宏光

第三席



形質：ヒレ（黒）補足：ヒレ美、背地反応なし
系統名など：黒龍姫 × 乙姫 × オロチヒカリ

ブラック透明鱗ヒカリ

奈良県 三村 哲也

第四席



形質：ブラック（ヒレ黒）補足：背地反応なし

ブラックヒカリ

広島県 藤川 征也

第五席



白アルビノラメヒカリ

広島県 岡田 勝利



入選

形質補足：体外光（横光）
共通補足：体内黒

青透明鱗体外光ヒカリ

栃木県 加藤 寛子



系統名など：蘭美

オレンジ黒ブラックリムヒカリ

鳥取県 木村 弘和



朱赤ヒカリ

広島県 上迫 唯史



朱赤透明鱗ブラックリムヒカリ

愛知県 梅津 辰雄



朱赤透明鱗ブラックリムヒカリ

群馬県 岡田 修一

ヒカリ部門



系統名など：ブラックダイヤヒカリ

ブラックラメヒカリ
広島県 仁井谷 努



形質：体外光（鏡光）共通：体内黒

青体外光ヒカリ
栃木県 加藤 一昭



朱赤ヒカリ
千葉県 井越 英樹



その他：頭と尾びれが赤くて綺麗

黒朱赤透明鱗ブラックリムヒカリ
兵庫県 年網 秀行

ダルマ部門

第一席

白朱赤ラメ斑ダルマ

広島県

粟村 あゆみ



第二席



形質：透明鱗（片赤ホ）

黒朱赤透明鱗ダルマ

島根県 小川 和美

第三席



朱赤ダルマ

栃木県 加藤 寛子

入選



ブラックダルマ

埼玉県 石川 京子



共通：体内黒 系統名：緑光銅エメラルドフィン

青透明鱗体外光ダルマ

長崎県 吉永 浩一



共通：背地反応なし
その他：真つ黒でどこに目があるかわからない

ブラックダルマ

兵庫県 年綱 秀行

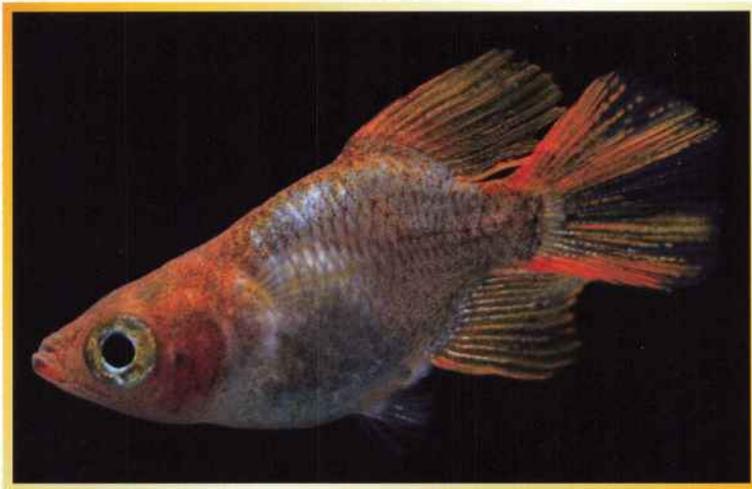
ヒカリダルマ部門

第一席

琥珀透明鱗ヒカリダルマ

鳥取県

奥村 智子



第二席



朱赤透明鱗ヒカリダルマ

鳥取県 奥村 智子

第三席



白アルビノ体外光ヒカリダルマ

広島県 岡田 勝利

入選



共通：ヒレ美 系統名など：黄金べっ甲ヒカリダルマ

黄金ヒカリダルマ

奈良県 西本 将弥

入選



系統名など：琥珀ヒカリダルマ(丹頂タイプ)

琥珀斑ヒカリダルマ

広島県 久藤 悦二



朱赤ヒカリダルマ

広島県 上迫 唯史

スモールアイ部門

第一席

ブラックスモールアイダルマ

広島県

岩田 秀樹



形質：ブラック（ヒレ黄） 共通：背地反応なし

第二席



ブラックスモールアイ

群馬県 高橋 敏

第三席



琥珀スモールアイ

和歌山県 高岩 達也

形質：ブラック（ヒレ黄）



ブラックスモールアイヒカリ

群馬県 高橋 敏



共通：背地反応なし その他：青目

ブラックスモールアイヒカリ

栃木県 岩崎 郁夫



共通：背地反応なし
その他：青目

ブラックスモールアイ

栃木県 岩崎 郁夫



ブラックスモールアイ

鳥取県 佐々木 宏光

バラエティ部門

第一席

北辻の舞(黄金透明鱗)

埼玉県

山本 健二



系統名など：北辻ヒレロング(青ひれワイドフィン系)ヒレ長

第二席



形質：ブラック(ヒレ長)(ホホ無し)
共通：背地反応無し、ヒレ美

北辻ヒレロング(ブラック透明鱗)

埼玉県 山本 健二

第三席



オレンジルビーアイビッグアイ

広島県 高田 紘章



琥珀サムライヒカリ

鳥取県 佐々木 圭



白体外光水泡眼

広島県 仁井谷 努



共通：一周光

青体外光サムライヒカリ

東京都 北 賢治



その他：黒い肉瘤

青体外光

栃木県 加藤 ひかる



系統名など：かくや姫風雅

朱赤ルビーアイサムライスワローヒカリ

熊本県 中道 一正



朱赤アルビノヒレ長ヒカリ

熊本県 笠 智裕

1 水槽部門



第一席

ブラックラメ

新潟県

小林 正彦

第二席



朱赤ラメリアルロングフィン

東京都 鈴木 文秀

第三席



青透明鱗体外光

埼玉県 清水 昭紀

入選



スモールアイ

広島県 岩田 秀樹



朱赤メラー

奈良県 三村 哲也



青透明鱗体外光

神奈川県 鈴木 文秀



青体外光ヒレ長

千葉県 馬場 浩司

複数上見部門

第一席

白朱赤透明鱗

広島県

安田 清



第二席



系統名：紅玉の舞アリエル

白朱赤体外光斑ヒレ長

愛媛県 菅道泰

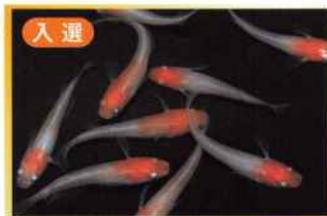
第三席



黄白ラメ

東京都 広川 正一郎

入選



白朱赤

新潟県 小林 正彦

入選



その他：黒のラメがデカイ

青ラメヒカリ

新潟県 諸橋 正俊

入選



系統名など：黒幹之メタカ

ブラック体外光

広島県 上田 弘晃



白朱赤透明鱗

奈良県 松嶋 克樹



朱赤ブラックリム

島根県 佐々木 立治



朱赤ブラックリム

新潟県 諸橋 正俊

ヒレ長部門



共通：ヒレ光 系統名など：モルフォリアルロングフィン

第一席

青体外光リアルロングフィン

広島県

石川 正

第二席



共通：体内黒 系統名など：黒百式リアルロングフィン

青体外光リアルロングフィン

愛媛県 菅 道泰

第三席



青体外光リアルロングフィン

新潟県 大坂 和彦

第四席



朱赤ヒレ長

石川県 坂田 雅章

第五席



ピンクリアルロングフィン

広島県 石川 正

入選



白体外光リアルロングフィン

広島県 野崎 卓児

入選



系統名など：ブラックダイヤリアルロングフィン

ブラックラメリアルロングフィン

広島県 仁井谷 啓隆

入選



共通：一周光

青体外光リアルロングフィン

千葉県 井出 正美

入選



朱赤ヒレ長ヒカリ

栃木県 加藤 ひかる



オレンジ黒ブラックリムヒレ長ヒカリ

鳥取県 木村 弘和

ヒレ長部門



共通：ヒレ美

朱赤透明鱗斑ヒレ長
神奈川県 鈴木 文秀



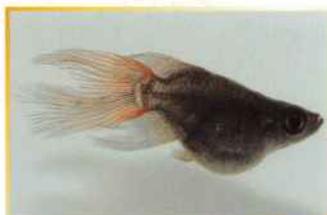
朱赤スワローヒカリ
新潟県 浅原 義敬



青体外光ヒレ長ロングフィンヒカリ
岐阜県 堀田 裕紀



青体外光ヒレ長ロングフィンヒカリ
岐阜県 堀田 裕紀



黒オレンジ透明鱗ヒレ長ダルマ
島根県 佐々木 立治



朱赤ヒレ長ダルマ
群馬県 岡田 修一



共通：ヒレ光
系統名など：プラチナブルーシェイリアルロングフィン

白体外光リアルロングフィンヒカリ
広島県 仁井谷 啓隆



共通：背地反応なし

ブラックラメヒレ長
広島県 栗村 あゆみ



黒オレンジブラックリムヒレ長ヒカリ
新潟県 大坂 和彦



形質：ブラック（ヒレ黄） 共通：背地反応なし

ブラックスワロー
島根県 矢八 基希



形質：ブラック（ヒレ黄） 共通：背地反応なし

ブラックスワロー
島根県 矢八 基希



朱赤ヒレ長ヒカリ
千葉県 馬場 浩司



系統名など：月童

黄体外光体内光ヒレ長ヒカリ
新潟県 漆原 淳



共通：一周光

青体外光リアルロングフィン
千葉県 井出 正美



青体外光ロングフィン
栃木県 加藤 一昭

ヒレ長部門



白体外光ヒレ長
新潟県 漆原 淳



ピンクヒレ長
広島県 中土井 哲也



ブラックヒレ長
広島県 中土井 哲也



系統名：幹之系ヒレ長

白体外光ヒレ長
埼玉県 大木 繁夫



朱赤アルビノヒレ長ヒカリ
熊本県 笠 智裕



その他：ヒレの光が2段に伸びる

朱赤パンダヒレ長ヒカリ
三重県 木野 勝巳

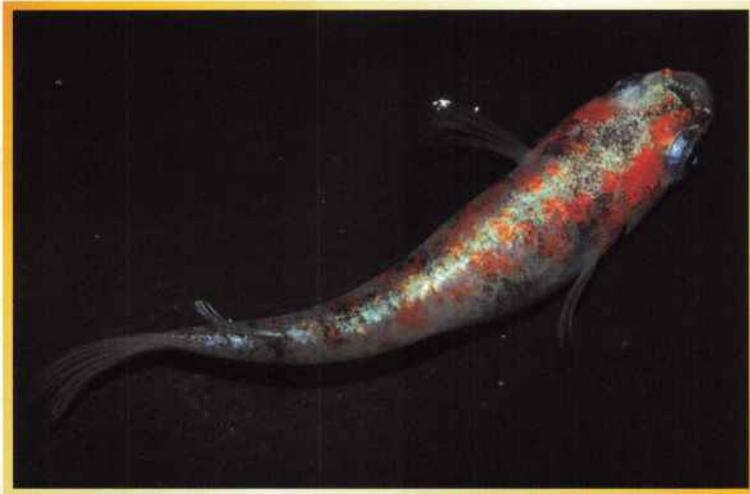
単体上見部門

第一席

白朱赤体外光斑

広島県

高田 紘章



第二席



ブラック朱赤半透明鱗ラメ

広島県 増原 良治

第三席



黒オレンジ半透明鱗体外光ラメ

三重県 木野 勝巳

第四席



共通：一閃光

青体外光

千葉県 仲 昌和

第五席



白朱赤透明鱗斑

広島県 安田 清

入選



形質：ラメ（多色）

青オレンジ半透明鱗ラメヒレ長

奈良県 西本 将弥

入選



系統名など：夜叉

朱赤透明鱗

奈良県 清水 誠次

入選



青ラメマルコ

千葉県 井越 英樹

系統名など：3色ラメ幹之メダカ



白朱斑

広島県 清水 栄太

形質：体外光（金） 系統名など：BLB錦



白琥珀体外光斑

島根県 上山根 有史

単体上見部門



系統名など：紅龍三色メダカ

白朱赤透明鱗斑
奈良県 藏田 広樹



白体内光ヒレ長
新潟県 浅原 義敬



系統名など：月神

黄白体外光斑
奈良県 清水 誠次



系統名：銀間

青ラメ
東京都 小塩 稲之



系統名：墨三色ラメ
その他：黄金メダカとの掛け合わせ

白朱赤ラメ斑
東京都 野々村 真生



黒オレンジ半透明鱗
広島県 野村 和己



青半透明鱗ラメ
広島県 野村 和己



黒オレンジ半透明鱗
広島県 野村 賢造



青半透明鱗ラメ
広島県 野村 賢造



朱赤
熊本県 中道 一正



系統名：BLB

青琥珀体外光
島根県 上山根 有史



その他：青中金

オレンジブラックリムヒカリ
島根県 小川 和美



系統名：3色ラメ

白朱赤ラメ斑
埼玉県 大木 繁夫



黄透明鱗ブラックリムヒカリ
和歌山県 高岩 達也



系統名：3色ラメ幹之

白朱赤ラメ斑
広島県 上田 弘晃

第12回秋季日本メダカ品評会 開催要項

1. 開催日

令和3年9月18日(土)

※審査結果は、9月19日(日)に公表予定

2. 審査会場

めだかの館特設会場(〒738-0034 広島県廿日市市宮内3500-2、☎0829-39-4711)

※出品メダカについて、審査会場内に審査のための展示は行いますが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため一般公開は行いません。来場しないようお願いいたします。

3. 出品部門

記号	部門	説明
A	普通種※1	普通体型の部門
B	ヒカリ※1	ヒカリ体型の部門
C	ダルマ※1	ダルマ体型の部門
D	ヒカリダルマ※1	ヒカリダルマ体型の部門
E	スモールアイ	スモールアイになっている全てのメダカの部門
G	バラエティ	出目や目前など目に変化のあるメダカや、含ヒシに変化のあるメダカと、今までにない体型・色彩等を持つ、珍しく変わったメダカの部門 ※ヒレが分離または欠損している品種は、本部門として扱う。
J	1水槽※2	群泳の美しさを見せる部門。出品匹数は10匹を基本とする。
K	複数上見※2	上見の美しさを見せる部門。出品匹数は10匹を基本とする。
M	ヒレ長	ヒレ全体又はヒレの一部が伸長している全てのメダカの部門
N	単体上見※2	上見の美しさを見せる部門。出品匹数は1匹とする。

※1アルビノ目とバンド目は含む。その他の目の変化は、それぞれの該当部門に出品すること。

※2異種のメダカを混泳の場合は、テーマを決めて出品すること。

※3自由展示部門は実施しません。

※4新品种部門については、末尾記載のとおりです。

4. 審査時の展示方法

・普通種・ヒカリ・ダルマ・ヒカリダルマ・スモールアイ・バラエティ・ヒレ長部門は、キャンディポット又は小型のガラス水槽での展示とする。

・1水槽部門は、小型のガラス水槽での展示とする。

・複数上見・単体上見部門は、黒のプラスチック容器での展示を基本とする。

ただし、出品者において、展示用容器を準備して使用しても良い。

5. 参加資格

日本メダカ協会会員に限定

6. 出品料

2品までの出品料は、年会費の内に含まれるため納付不要である。

今回の品評会は協会員一人あたり2品までの出品とする。

※新型コロナウイルスによる品評会開催により、感染拡大防止に努め、安全に配慮して、省略化し円滑に品評会運営を行うため、出品数の制限を行います。

7. 申し込み方法

出品申し込みは次のいずれかの方法により行います。

なお、出品数の把握など、品評会を円滑に運営できるように、できるだけ下記(2)のWeb申請にご協力をお願いします。

(1)紙申請

出品申込書に必要事項を記入の上、令和3年9月11日～13日の間に審査会場に到着するように、出品する個体と一緒に提出してください。

(2)Web申請

Web出品申込フォーム(右QRコード参照)に必要事項を入力して、令和3年9月13日までに送信してください。



Web出品申込フォーム

8. 出品する個体及び展示品の搬入方法

1)直接持込み

令和3年9月11日～13日の間に、出品する個体に出品申込書を添えて、会場まで持参してください。Web申請の場合、紙の申込書の提出は不要です。

(2)輸送

持込めない場合は、元払宅配便(着払は受付不可)にて、出品する個体に出品申込書及び住所等記入済の返送用着払伝票(ヤマト運輸に限定)を添えて梱包の上、令和3年9月11日～13日着で会場まで送ってください。Web申請の場合、紙の申込書の提出は不要です。

✓出品期間厳守でお願いします。期間外の出品は受付けません。

✓死着及び容器等の破損について、一切の保障はしません。ご了承ください。

8. 出品メダカの返却

9月19日(日)15:00以降に引取りをお願いします。また、輸送参加により宅急便での返却を希望の場合は、着払いにて返送します。発送は9月19日に行いますので、到着日希望がある場合は、発送日を勘案して返送用着払伝票にご記入ください。なお、出品するすべてのメダカを寄付する場合は出品申込書の返却方法欄の「寄付(返却不要)」に○を記入してください。

9. 審査・投票

(1)審査委員による審査

審査委員会を設置し、審査委員の審査により、各賞の選出を行う。

(2)来場者による一般投票

一般公開は行わないため、来場者による一般投票は実施しません。

10. 表彰

受賞者には、賞状(額縁入り)及び副賞を授与する。また、次の(1)の各1席、(2)、(3)の受賞者は記念品を授与する。また、(6)、(7)、(8)、(9)の受賞者は、協賛企業より記念品を授与する。各賞の選出については、次のとおりとする。

(1)部門賞

審査委員の審査により、部門ごとに1席～5席を決定する。

ただし、出品数が10点未満の部門は1席～3席までとする。

(2)最優秀日本メダカ協会賞

審査委員の審査により、全部門において最も得点の高い受賞メダカを、最優秀日本メダカ協会賞とする。(バラエティ部門は対象外とする。)

(3)優秀日本メダカ協会賞

審査委員の審査により、全部門において2番目及び3番目に得点の高い受賞メダカを、それぞれ優秀日本メダカ協会賞とする。

(4)廿日市市長賞

今回の品評会では賞の設置は行いません。

(5)廿日市教育委員会賞

今回の品評会では賞の設置は行いません。

(6)キョーリン賞

全ての出品メダカの中から、株式会社キョーリンにより選出する。

(7)クハラ賞

全ての出品メダカの中から、株式会社クハラにより選出する。

(8)ジェックス賞

全ての出品メダカの中から、ジェックス株式会社により選出する。

(9)アクアライフ賞

全ての出品メダカの中から、株式会社エムビージーにより選出する。

(10)一般投票賞

今回の品評会では一般投票は行いません。

(11)入選

従前の品評会では、全部門において、決勝審査に進んだが部門賞とならなかったメダカを、入選として展示(賞状の授与は行わない。)していましたが、今回の品評会は一般公開を行わないため、入選の表示は行いません。

11. 品評会スケジュール

令和3年9月11日(土)

出品メダカ受付開始→令和3年9月12日(日)展示用水槽洗い、会場準備

→令和3年9月11日(土)～17日(金)出品メダカ撮影、出品メダカ管理

→令和3年9月18日(土)午前9時頃 出品メダカを審査会場に移動、予備審査開始

午後 動画撮影開始、決勝審査開始、集計作業→令和3年9月19日(日)協会HPにて審査結果発表、出品メダカ返送作業・会場撤収作業

※一般公開は行いません。

12. 注意事項

✓出品メダカは、自分自身の持ち魚に限ります。会員でない者のメダカを会員が代理出品することは、いかなる理由があっても受け付けません。

✓品評会期間中、出品メダカ等に対する管理を怠りませんが、死亡や事故等については、主催者は一切の責任を負いません。この点について、ご理解・ご了承の上、出品をお願いします。

✓出品申込書に記入の個人情報、原則、本品評会以外には使用しません。会員登録に係るデータの確認作業及びイベント案内等に使用場合がありますので、ご了承ください。

✓審査結果に係る異議申立及びメダカの死亡等に係る保障の要請は、いかなる場合であっても、一切受け付けません。

✓返送用着払伝票が同封されていない場合は、返送対応は行いませんのでご注意ください。

✓今回の品評会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、審査方法を日本メダカ協会審査委員会規程に定めるウェブ審査にて実施します。ウェブ審査の場合、品評会会場での一般公開(無観客開催)は行わず、また、表彰式は行いません。

なお、新型コロナウイルスの感染状況が改善、好転した場合は、理事会の判断により、品評会の審査方法を従前の審査方法に切り替えて行う場合があります。その場合でも一般公開は行いません。審査方法の変更がある場合は協会HP及びFacebookにて告知します。

✓ウェブ審査での品評会でも、表彰対象に変更はありません。

令和3年度 日本メダカ協会認定新品種



認定種 第三十六号

品種名:北辻ヒレロング

作出者 山本健二

1. 品種名

品種名:北辻ヒレロング
(背ビレワイドフィン系統)
形質補足:—
共通補足:—

2. 特徴・申請理由

・背ビレ、尻ビレが横に長い
・オスの背ビレに切れ込みがない
・尾筒が大きい

3. ニックネーム

北辻ヒレロング
(キタツジヒレロング)

4. 固定率

約 100%

5. 作出経緯

琥珀透明鱗錦メダカの選別中に発見。その個体を累代し、固定化した品種になります。

6. その他

従来のヒレロングよりも、背ビレがワイドになりました。

(日本メダカ協会新品種認定制度 書類審査申請書より)

新種部門、協会認定について

・品評会新種部門において、審査員に認められたものを仮認定とする。

(出品基準:♂3匹+♀3匹の計6匹)

・仮認定となったメダカ6匹の提出を受け、認定委員会による審議を開始する。

・メダカを確認した上で、認定委員会において審議を行い、審議の結果を申請者へ伝達する。

・申請者が協会認定を希望する場合、登録申請書に登録料1万円を添えて提出を受ける。これらを受取り、認定書を発行した後、協会認定とする。

・認定委員会における審議の結果、条件を満たさない場合は認定しないこととし、申請者に対して、却下の事由通知書を発行する。

・認定書発行後、日本メダカ協会員に配布する会報誌及び協会ホームページにおいて、協会認定についての公示を行う。

・仮認定の有効期限は、仮認定した日の翌日から起算して1年間とし、それまでに登録申請書及び登録料の提出がない場合には、当該仮認定の効力を失う。

◇協会認定種は

・固定率が30%を超えるものを固定種とする。(認定作業中)

・固定率が30%未満のものを品種とする。(認定作業中)

・新種認定から1年未満のものを新種とする。

◇認定までの流れ



新種認定部門の変更について

第12回秋季日本メダカ品評会から、新種認定部門の一部を変更し、新品種認定制度として運用することとします。変更点は以下の通りです。

・日本メダカ協会新品種認定制度と名称を改める。

・品評会の部門とは独立した制度となるため、出品料は不要とする。

・①事前の書類審査、②品評会時の生体審査 の2段階審査とする。

・認定料10,000円を廃止する。

・今回の品評会に限り、書類審査を不要とし、従前通りの審査を行うが、出品料は不要とし申し込みは同封の「日本メダカ協会新品種認定制度書類審査申請書」にて受付する。なお、写真の提出は不要で、審査用に生体(オス3匹及びメス3匹)を出品すること。

・今回の品評会以降、書類審査は通年受付することとし、生体審査は年2回の品評会に合わせて実施する。

・これまでに認定された品種に変更はない。

日本メダカ協会 支部一覧

(2021年10月時点)

国内

群馬支部

設立：2009年
会員数4名
HP：—

埼玉・彩北支部

設立：2013年
会員数5名
HP：—

東京観鱗会支部

設立：2020年
会員数6名
HP：<http://kanrinkai.livedoor.blog/>

新潟支部

設立：2016年
会員数16名
HP：—

神奈川県央支部

設立：2021年
会員数6名
HP：—

長野県支部

設立：2021年
会員数5名
HP：—

奈良支部

設立：2021年
会員数8名
HP：—

鳥取中海支部

設立：2012年
会員数11名
HP：<http://nakaumisbu.webcrow.jp/>

山陰支部

設立：2012年
会員数3名
HP：—

備後支部

設立：2012年
会員数5名
HP：—

広島支部

設立：2009年
会員数29名
HP：—

長州山口支部

設立：2021年
会員数5名
HP：—

四国中央支部

設立：2019年
会員数5名
HP：—

熊本天草支部

設立：2018年
会員数9名
HP：—

鹿児島支部

設立：2013年
会員数1名
HP：—

沖縄支部

設立：2021年
会員数5名
HP：—

国外

韓国支部

設立：2018年
HP：—

ドイツ支部

設立：2020年
HP：<https://www.facebook.com/JMAMedakaDeutschland>

※各支部の詳細については協会事務局へ問い合わせ下さい。

※支部設立歓迎!支部は、協会員5名以上で設立できます。詳細については協会事務局へ問い合わせ下さい。

日本メダカ協会協賛店一覧

(2021年10月時点)

天草美咲めだか

〒863-2171
熊本県天草市佐伊津町 2926-1
<https://misakimedaka.theshop.jp/>

あらしまやメダカ

〒684-0071
鳥取県境港市外江町 2776
<https://arashiamya-medaka.com/>

越後めだか

〒954-0212
新潟県長岡市中之島西野 339
ホームページ：—

木野メダカ園芸

〒515-0205
三重県松阪市豊原町 389-138
ホームページ：—

はくあ堂めだか

〒732-0029
広島県広島市東区福田 8 丁目 49 番 7 号
<https://m.facebook.com/HAKUADO/>

めだかの館

〒738-0034
広島県廿日市市宮内 3500-2
<https://www.medakanoyakata.jp/>

めだかの宿

〒720-0844
広島県福山市赤坂町早戸 1087-2
<http://medakanoyado.com/>

めだか屋ごっこ

〒753-0047
山口県山口市道場門前 2-1-
<https://www.cel-fish.com/>

めだか物語

〒640-0441
和歌山県海南市七山 110-1
<https://www.rakuten.co.jp/medakastory/>

日本メダカ協会の御案内

日本メダカ協会は、メダカ文化の発展・振興及びメダカ愛好家の方々の交流を目的として作られた団体です。全国に支部を設立し、メダカ飼育に関する講習会及び会員相互の情報交換の場を積極的に設け、メダカ愛好家同士のコミュニケーションを図り、愛好家の更なる飼育レベル向上を目指しています。

協会の活動としては、日本メダカ品評会及び各地での支部展示会等のイベント開催、会報誌・品評会写真集・品評会入賞メダカカレンダーの作成・配布を行っています。その他、愛好家等によって作出された新種メダカの認定及び登録を行い、個々のメダカ作りへの意欲向上を図ると共に、各種メダカの基準の確立や同種異名問題についても取り組み、メダカ文化発展に寄与する活動を行います。

●設立年について

平成20年9月22日に設立式を執り行い、準備期間を経て、平成21年4月から日本メダカ協会としての事業・活動を開始しています。

●設立経緯について

改良メダカを、錦鯉・金魚に次ぐ「日本における、第3の觀賞魚文化」として確立し、後世に未永く残すことを目的としています。個人単位での活動ではなく組織・団体を設立して活動することにより、国内外に広く発信し、将来的には公に認められる組織・団体とするために発足しました。

平成21年4月の第1回春季日本メダカ品評会開催が日本メダカ協会としての事業スタートとなり、この品評会が全国に改良メダカを発信し、全国に改良メダカブームを引き起こすきっかけとなっています。

●会員の種類及び資格

会員の種類	資格
正会員（個人会員）	本会の目的と活動を理解し、賛同する個人
正会員（支部会員）	本会の目的と活動を理解、賛同し本会の支部に所属する個人
家族会員	正会員と世帯を同一とし、本会の目的と活動を理解し、賛同する個人
賛助会員	本会の目的と活動を理解し賛同する、正会員の資格を有しない法人、団体、機関等

●入会金及び年会費

会員の種類	入会金	年会費
正会員	2,000円	6,000円
家族会員	1,000円	3,000円
賛助会員	不要	一口 20,000円※口数は任意とし、相互の協議により決定する。

●年会費月割り計算表

入会月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
正会員	6,000円	5,500円	5,000円	4,500円	4,000円	3,500円
家族会員	3,000円	2,750円	2,500円	2,250円	2,000円	1,750円

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	3,000円	2,500円	2,000円	1,500円	1,000円	500円
	1,500円	1,250円	1,000円	750円	500円	250円

●会員の特典

正会員・家族会員

- ・日本メダカ品評会への出品資格が得られます。
- ・会報誌及び日本メダカ品評会の全出品メダカを掲載した写真集並びに入賞メダカを掲載したカレンダーを年1回配布します。
- ※入会月により配布物をお送りできない場合がありますので、ご了承下さい。
- ・支部に所属ができ、その活動に参加し、メダカ愛好家と情報交換ができます。また、最低会員数5人で新たな支部を作ることができます。
- ・協会本部及び各支部が主催する展示即売場や協力協賛店で会員証を提示すると、会員特典を受けることができます。

●申込方法

- ・郵送でのお手続きの他、協会公式ホームページ（<http://jma-medaka.jp/>）からの申込みが可能です。
- ・入会希望者は、会則と会費規定をよくお読みください。入会申込書を提出いただいた時点で、内容に同意されたものとみなします。
- ・入会手続きが完了した後、会員証発送まで1～2ヶ月掛かる場合がありますのでご了承ください。

●郵送先

〒738-0034 広島県廿日市市宮内 3500-2 日本メダカ協会事務局
TEL: 0829-39-4711

●申込先

お振込先

ゆうちょ銀行 【記号】15160 【番号】29200391 【口座名義】ニホンメダカキョウカイ

※他金融機関からお振込みの際には下記の内容でお振込みください。

ゆうちょ銀行 【店名】五一八（ゴイチハチ）【記号】15160 【番号】2920039
【口座名義】ニホンメダカキョウカイ

令和3年Web春季日本メダカ展示会
第12回秋季日本メダカ品評会(2021年)写真集

2021年12月1日 初版第1刷発行

著者 日本メダカ協会

発行所 日本メダカ協会事務局

〒738-0034 廿日市市宮内 3500-2

電話 0829-39-4711

Mail jma.medaka@gmail.com

HP <http://jma-medaka.jp/>



© Japan Medaka Association 2021



2021年
第12回

令和3年Web春季日本メダカ展示会

秋季日本メダカ品評会写真集